

ともに学び、ともにつくる。

多様な学生と専門家たちとの科学反応。

学生たちが学科の垣根を越え

「フラット」かつ「ポジティブ」に協働する。

共創による新しいものづくりをしたい学生

教育を実践している先生たち

業界の専門家たち。

多様なメンバーで

ともにアイデアを考え、つくる。

designのまなびの実験室が学ラボーです。

学ラボー

designの
まなび実験室で
生まれた
アイデア



働くママを助ける製品。ディ
スペンサートレイ「Joy bit」
シャンプー等の残量が少なく
なるとアプリ画面でお知らせ
してくれます。

D2C コンテスト2016 準優勝
2016



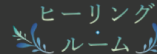
子どもの孤食を助ける製品。
ひとりで食事する子どもと親
のコミュニケーションを手助
けします。子どもが食事を始
めた時間をアプリに通知しま
す。

2017



看護師の忙しさを軽減する製
品。患者の残食状況を記録し
ます。お盆に乗った QR コー
ドにより残食状況の写真記録
がカルテに紐づけられます。

D2C コンテスト2017 優勝
2017



看護師の休息を手助けする製
品。入室した看護師の気分
に合った映像を選ぶことがで
きます。映像への没入感が
感じられるため、リフレッシュ
することができます。

2018



看護師と患者のコミュニケー
ションを手助けする製品。勾
玉型のデバイス「みまたま」
を握ることによって、患者
さんに安心を与え、不安なサイ
ンを看護師に伝えます。

2018

2016



D2C コンテスト2016 準優勝

家事の時短製品「Joybit(ジョイビット)」

課題背景

仕事と育児の両立を頑張るワーキングマザーは「子供との時間も大切にしたい。」と願っています。しかし、仕事の疲れから、子供がわがままを言ったりすると面倒で邪険に扱ってしまうということも。そんな働くママ達の悩みについてインタビューすると、シャンプーやリンス、調味料などの残量が少なくなっていたとしても、日々の買い物でついつい忘れてしまいがちだということがわかりました。

●製品のコンセプト

Joybit は働くママの「ちょっと」をお手伝いし、家事の時短をサポートするための製品です。

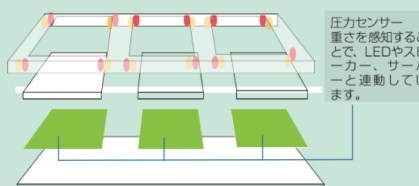
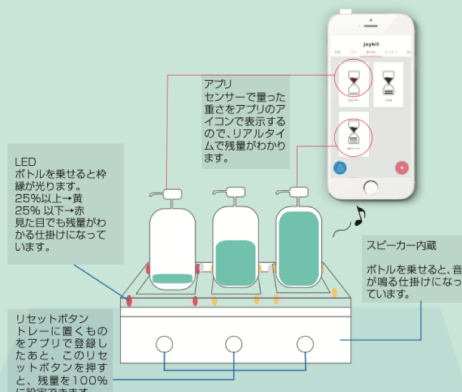
家の消耗品の残量をいつでもどこでも確認でき、買い忘れや在庫切れを防ぐことができます。

シャンプーやリンスなどの浴室用洗剤や、しょうゆやみりんなどキッチンで使用する調味料などを入れるディスペンサーに残量を検知するセンサー機能を搭載しています。

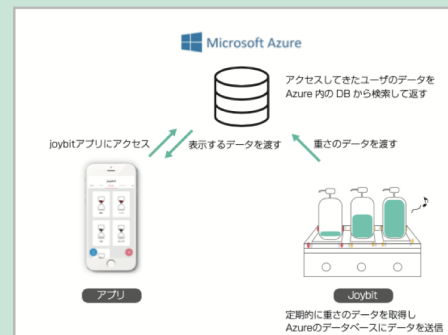
残量の状況をいつでもどこでもスマートフォンから確認することによって消耗品の買い忘れや在庫切れを防ぐことができます。



●使い方



●システム構造図



●システム概要

CPU ボード : Raspberry Pi 2
OS : Raspbian
クラウドサービス : Microsoft Azure
使用言語 : C 言語、PHP、jQuery
API : Google Maps API
センサー : 感圧センサー、スイッチ